

洞鳴の滝



紹介

- 多目的室は約24m²の広さで、再生可能エネルギー等のパネルを設置しており、多目的室は環境学習や地域の活性化のためにも利用できる
- 発電は、水車のように水の流れの力を利用して回転させて発電する仕組み。
(一日の発電量は6～7世帯の1日の消費電力に相当)

紹介2

- ・佐賀市三瀬村にある小さな滝。滝を落ちていく水の音が龍の鳴き声のように聞こえたため、この名が付けられたという。
- ・佐賀市につたわる心中話「洞鳴の滝情死悲話」の舞台である。

引用

[https://www.sagabai.com/main/?
cont=kanko&fid=663](https://www.sagabai.com/main/?cont=kanko&fid=663)